

解 説



技術開発と品質工学の変遷 (2)

—今井兼一郎ロングインタビュー—

The Change of Technology Development and Quality Engineering (2)
— Long Interview by Kaneichiro Imai —

今井 兼一郎*

Kaneichiro Imai

(聞き手) 矢野 耕也**

Koya Yano

本解説は、前号2016年6月号に同じ表題の(1)として掲載されたものの続きで、2008年の2月、「標準化と品質管理」の品質工学の特集のために行われたものである。長時間にわたったためにかなり割愛しなければならなかったが、貴重な記録であったことから、可能な限り元のかたちで再録した。なおインタビュー時期から経過しているため、現在の情勢とは若干異なる部分があることをお断りしておく。また学会誌2007年10月号には「ジェットエンジンから品質工学まで」として、本インタビューの半年以上前に同様のインタビューを行って記事にしているのので、併せて一読いただきたい。(編集委員会)

今井兼一郎氏 略歴

1917年生まれ、1941年東京大学工学部機械工学科卒業後、中島飛行機に入社。同年9月から1943年9月まで海軍造兵中尉として横須賀海軍砲術学校を経て、長崎県大村の第21海軍技術航空廠しょうに所属。終戦間際には日本初のジェットエンジン「ネ-20」の試作にも関わる。戦後は石川島重工業（現在のIHI）に入社、ガスタービンや各種発動機関係の開発を手掛ける。退職後は日本大学教授、日本機械学会会長、品質管理学会会長、日本学術会議会員などの要職を務め、2016年4月で99歳を迎える。本会名誉会員。

7. 設計とデザインの違い

— (矢野) 先生は米国のドクター・スー (Dr. Nam Pyo Suh, マサチューセッツ工科大学教授) という学者と会われたことがあるとか。

今井 ドクター・スーにはMITであった。彼にはクオリティ設計関連の書籍がある。

— 日本で訳されているのは1, 2冊。

今井 訳出されてからでは間に合わない。向こうの

論文に出る前にわからなければいけない。今の国際社会はそのように動いているのに、訳出されるまで待っていたのでは仕方がない。あなた方先生方は不勉強だ。

— ドクター・スーの本の内容は基本的にタグチメソッドと似ている。

今井 ドクター・スーはタグチメソッドを早稲田大学の中沢弘氏（早稲田大学名誉教授）に教わったという話だ。中沢氏がMITにいたときに教えてもらい、面白いと思い一生懸命勉強したのだそう。彼はアメリカのエンジニアは遅れているという認識の持ち主で、National Science Foundationの中に工

* 元(株)IHI

** 日本大学